

各イベント開催内容

10/23

2015「たんけんの秋」上勝町・佐那河内村

と き 10月23日(金) 8:30~18:00

と ころ 上勝町・佐那河内村

主 催 徳島県退職者連合

問合せ先 ☎088-655-4105

参加費 2,000円

参加人数 30名

概 要 徳島県退職者連合は、「県民と働く者のフェスタ2015」行事の一環として「たんけんの秋」を計画し、紅葉の山里を散策することにしました。

当日、午前8時30分JR徳島駅前を出発、上勝町をめざしました。10時過ぎに目的地の殿河内溪谷に到着し紅葉に包まれたすばらしい景色を觀賞しながら溪谷に沿って全員が徒歩で散策しました。また、百間滝の滝壺まで遊歩道に沿って歩くと流れ落ちる滝はまさに荘厳でした。

秋の山里での1日を楽しくすごすことができました。



10/31

県民と働く者のとくしまフェスタ 2015 開会式典&第8回わーくびあフェスタ

と き 10月31日(土) 10:00~15:00

と ころ ヒューマンわーくびあ徳島全館

主 催 公益社団法人徳島県労働者福祉協議会
県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会

問合せ先 ☎088-625-8387

参加費 無料

参加人数 開会式典 120名

わーくびあフェスタ 200名

概 要 素人のど自慢、うたごえ広場、福祉事業団体出店

[オープニングアクト]



二胡演奏 しんふあ 心華グループ

[来賓]

県商工労働部 仁木 弘 副部長
徳島市経済部 森 久寿 経済政策課長
徳島労働局 松田 明 労働基準部長
経営者協会 濱田行雄 専務理事



主催者挨拶



来賓あいさつ



素人のど自慢大会



審査風景



表彰式



うたごえ広場

開会式典は二胡の郷愁を誘う音色で幕を開け、主催者挨拶、県、徳島市、労働局、経済団体からお越しになったご来賓の挨拶のあと、開会宣言を行い、第8回わーくびあフェスタに移りました。

第一部の素人のど自慢大会では、20歳から98歳までの44組の方々が、この日のためにと趣向を凝らした衣装に身を包み、練習を重ねた歌の数々を思いを込めて熱唱され、200人近くの観客から大きな拍手を浴びていました。

審査発表では、審査員長の夏川寿里亜先生から「甲乙つけがたく選考に非常に苦労した。またこの人の歌を聴きたいと思う人を選んだ。」と講評をいただきました。

続く第二部のうたごえ広場では、ピアノの生演奏で懐メロや童謡唱歌など25曲を歌い、終了予定の15時を1時間近く過ぎるまで、会場に歌声が響き渡りました。夏川先生も最後までご参加くださり、参加者と交流を深めてくださいました。

出店くださったNPO、福祉事業団体が用意したお弁当やお好み焼き、サンドイッチなどの食べ物も飛ぶように売れ、団体の皆様もたいへん喜んでくださいました。

帰り際には、参加者の皆様から「楽しかった、また来年も来ます」「のど自慢大会はずっと続けてほしい」「1年に2回開いてほしい」など、主催者冥利に尽きる感想をいただきました。

《素人のど自慢大会 結果》

優勝 山岡亜希子 準優勝 中島 文貴 実行委員長賞 坂東 孝
特別賞 笠井利美子 瀬戸千代子 市岡 勲 桜木 明子 滝川 秀 多田 夏子

11/14

キウイ収穫体験祭り

と き 11月14日(土) 10:30～
と ころ 佐那河内村果樹オーナー「キウイ園」
主 催 徳島中央ライフサポートセンター
協 賛 県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会
徳島県労働者福祉協議会

問合せ先 ☎088-623-4105

参加費 一人300円

参加人数 104名(スタッフ含む)

概 要 「県民と働く者のとくしまフェスタ2015」の一環として、県民の皆さんが家族やグループで楽しめる「キウイ収穫体験祭り」を行いました。

9月17日(木)から10月16日(金)まで当センターのホームページや電話で体験者の募集を行いました。募集人員100名のところ98グループ264名の応募があり、10月19日(月)厳正な抽選を行い102名の当選者を決定しました。





11月14日（土）の当日は、雨の降るあいにくの天気であり、また、前日の大雨の影響からか104名（幼児、スタッフ含む）の参加になりました。

オープニング式では、徳島中央ライフサポートセンター宮本会長から「昨年引き続きあいにくの雨の中ですが滑って怪我をしないように。」とのあいさつの後、果樹オーナー園主運営会千田会長から園主運営会を代表して「果樹オーナー園へおいで頂きありがとうございます。」と挨拶も頂き「キウイ収穫

体験祭り」が始まりました。

参加者の皆さんは、雨具に身を包みキウイ園に入っていき、雨で足元は滑りやすくキウイを取るのも一苦勞。それでも園主の方から渡された籠にキウイを一杯にしていました。小さな子供さんは、大人に抱いてもらいキウイを楽しそうに抱いでいました。

収穫体験の後は、スピードくじでの抽選会、空くじなしではありますが大人も子どもも1等賞が当たると「やったー。」と大満足。

また、オーナーの方が完熟キウイを剥いて提供した頂いたキウイを沢山味わいました。

更に、当日は果樹オーナー園主運営会の皆さんが、村で取れたネギやみかんの直産市や特産物の当るビンゴゲームを行って頂き、参加者の方々も大いに満足した一日でした。



11/15

ゆとり・癒しのウォーキング ―紅葉と温泉の祖谷溪谷―

と き 11月15日（日）8：00～18：00
 と ころ 三好市池田町・西祖谷山村
 主 催 徳島西部ライフサポートセンター
 共 催 連合徳島西部地域協議会、四国労働金庫池田支店・
 鴨島支店、全労済徳島県本部
 協 力 三好市
 問合せ先 ☎0883-72-8611
 参加費 無料
 参加人数 120名

概要 今年も昨年と同様に1台はボンネットバスを用意しました。中では運転手さんの案内があり、ちょっとした観光気分になりました。また小さな子どもさんがはしゃぎながら外の景色を眺めたり、後方のバスに手を振る可愛い姿もありました。



前日まで雨が続き、天候が心配されていましたが、当日は薄曇りの中に時々太陽が姿を現す空の下でのウォーキングとなりました。気温は暖かく、毎年参加していただいている方は「歩くのには今年が一番気持ちがいい！」と話していました。紅葉は降り続いた雨で葉が落ちていましたが、どんぐりを見つけながら歩いている子どもさんの楽しそうな様子も見受けられました。



今年は昨年以上の申し込みがあり道中の安全確保を危惧していましたが、今年は雨の影響なのか、観光客や車の量があまり多くなく、歩くのにはちょうど適していました。

全員無事にゴールし、その後は、かずら橋やモノライダー、周辺の散策、そして温泉に入るなどして、各々に秋の祖谷を満喫してもらいました。

徳島市から参加していただいた方も多く、「県民と働く者のとくしまフェスタ 2015」の名のとおり、徳島県の各地の皆さんに癒しとゆとりのある1日を送っていただけたのではないのでしょうか。

11/23

第20回自然とふれあう健康ウォーク in 美波

と き 11月23日(月・祝) 9:00~12:00
と ころ 美波町 竜宮公園(日和佐総合体育館)
主 催 徳島南部ライフサポートセンター
協 賛 全労済徳島県本部・四国労働金庫阿南支店・
連合徳島南部地域協議会



問合せ先 ☎0884-24-9501

参加費 無料

参加人数 215名

概要 「県民と働く者のとくしまフェスタ・2015」の一環として、「阿南・那賀・海部」地区恒例の「自然とふれあう健康ウォーク」は今年も「美波町」において開催され、雨模様にもかかわらず、参加者は215人という予想を超える人数となりました。

出発地点では地元・由岐のゆるキャラ「エビータ」と、阿南からやってきた「あななん」が大人気で、取り囲んだ子どもたちの声がとても楽しそうでした。

「こんな天気ですので、希望される方々だけで、ウォークをしたいと思います。」という案内に、なんと三分の二以上の方々が、徳島県労働者福祉協議会・川越会長の「スタート!」という掛け声とともに、傘をさしたりカッパを着たりして、楽しそうに出発してくれました。幸い歩いている途中で雨がやんで清々しいウォークになり、家族や友人たちと楽しそうに歩く声が道のあちこちに弾みました。無事にゴールして、ほっとした皆さんは、「全労済」が企画した防災キャンペーン「防災カフェ」で、防災マスクや防災ハンドブックの配付、防災パネルの展示、非常食(リッツ、ラスク、えいようかん、パワーフルーツキャンディなど)の試食、などを楽しみました。その後体育館で抽選大会を行い、全員参加しての大賑わいで大好評でした。

参加されたご家族、同僚、友人同士の皆さんには、休日のひととき、ゆったりとした楽しい時間を過ごしていただけたことと思います。



11/24

第23回労働者福祉メーデー

と き 11月24日(火) 13:30~16:00
と ころ 徳島グランヴィリオホテル
主 催 徳島県労働者福祉協議会
県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会
問合せ先 ☎088-625-8387
参加費 無料
参加人数 41名
概 要 徳島県の現状と自殺予防サポーターについて



講師：徳島県精神保健福祉センター 長尾 智子先生
基調講演「若者の貧困化と奨学金問題について」

講師：弁護士 山田 治彦先生

2016年度労働者福祉に関する重点課題について

提言：林 善章 徳島労福協専務理事

第23回労働者福祉メーデー宣言採択

提案：兼松 文子 徳島労福協事務局次長

第23回労働者福祉メーデーが徳島グランヴィリオホテルにおいて開催されました。

川越敏良労福協会長の主催者挨拶、県労働雇用課長の谷口右也課長の来賓挨拶の後、山田治彦弁護士の基調講演が行われました。

「奨学金をめぐる現状と若年者の貧困の課題について」と題した講演では、大学を卒業しても十分な収入が得られず、奨学金の返還に苦しむ若者が増え、延滞者が33万人に及ぶということ、また、3ヶ月以上の延滞者の半数近くが非正規労働者ということ、奨学金問題は、個人の問題ではなく国や社会として放置できない問題であること。

具体的には、①貸与型ではなく給付型の奨学金制度を国が導入拡充すること、②すでにかりた貸与型奨学金について利息、延滞金のない無利子の奨学金や所得に応じた無理のない返済制度の改善をすること。

そのほか県から自殺予防とサポーター制度についての説明及び2016年度の労働者福祉に関する重点課題について説明を行った。

最後に、第23回労働者福祉メーデー宣言案を採択し、閉会しました。



12/5

あい♥あいファミサポフェスティバル2015

と き 12月5日(土) 10:30~14:30
と ころ アスティとくしま1F 多目的ホール
主 催 公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワーク
県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会
問合せ先 ☎088-655-2940
参加費 無料
参加人数 約3,000名
概 要 「Peace~平和と希望のかけら(pieces)」をテーマに開催しました。ビッグスライダーや本物のパトカー、消防車の展示をはじめ、「子育て何でも相談」などの相談エリア、「子育て防災」や「ファミサポ入会登録」、「親子の無料撮影会」などの子育て支援エリア、「ハートフルゆめ基金とくしま」や「賀川豊彦」、



「フードバンク」、「防災シミュレーション（全労済）」などの社会貢献エリアの3つの主なエリア、そして障がい者の就労支援団体などが運営するフードコート、出店料を「ハートフルゆめ基金とくしま育成基金」への寄付としたチャリティフリーマーケットなど、合わせて32の出展ブースと「和太鼓演奏」や「ゆるキャラショー」など歌と踊りの楽しい舞台上、集まった子どもたちの笑顔でいっぱいのフェスティバルとなりました。



12/5

全労済徳島スマイルイベント in あい♥あいファミサポフェスティバル

と き 12月5日（土）10：30～14：30
 と ころ アスティとくしま1F 多目的ホール
 主 催 全労済徳島県本部
 問合せ先 ☎088-625-2340
 参加費 無料
 参加人数 約570名

概要 あい♥あいファミサポフェスティバルにおける社会貢献ブースのひとつとして、カンパンなど「非常食の試食」、「避難シミュレーションゲーム」、日本赤十字社徳島県支部にご協力をいただいた「AED 救命実演」・「身近なものを使った応急手当講習」など、見る・食べる・体験ができるイベントとして開催しました。また、県内および全国の災害写真パネルや防災グッズを展示し、イベントと合わせて来場された方に日頃の防災・減災意識をより高めていただく機会となりました。



2016/3/13

2016ふれあいファミリーデー

と き 3月13日（日） 9：30～16：00
 と ころ あすたむらんど徳島
 主 催 県民と働く者のとくしまフェスタ2015実行委員会（公社）徳島県労働者福祉協議会
 共 催 あすたむらんど徳島
 問合せ先 ☎088-625-4105
 参加費 無料
 参加人数 3,921名

概要

*開会あいさつ	10時30分～10時40分
*取り組み紹介（午前の部）（連合ユニオニオンちゃん参加）	10時40分～11時00分
*大抽選会（賞品東北3県物産品）	11時00分～11時15分
*キャラクターショー（プリンセス・プリキュアショー）	11時30分～

- * 取り組み紹介（午後の部）（連合ユニオニオンちゃん参加） 13時30分～14時00分
- * 大抽選会（賞品東北3県物産品） 14時00分～14時15分
- * キャラクターショー（プリンセス・プリキュアショー） 14時30分～
- ◆ 宝探し、スタンプラリー（あすたむらんど徳島提供）
- ◇ 大抽選会 ◎東日本大震災復興支援大抽選会（岩手・宮城・福島の物産品を賞品）
- ◇ 模擬店 ◎労働相談、生活相談
- ◎ホットドック、フライドポテト、クレープ他飲食物
- ◎綿あめ、飲み物販売

2016春闘勝利に向け「県民と働く者のとくしまフェスタ実行委員会」の一環の事業として「2016春闘ふれあいフェスティバル」を開催した。天候は、曇り空・少し肌寒い中、総入場者3,921人（あすたむらんど発表）を集約した。プリンセス・プリキュアショー効果もあり、会場は、子どもたちの歓声が響き渡った。又、連合本部から、ユニオニオンちゃん（連合キャラクター）も参加し会場を盛り上げた。会場では、連合徳島の取り組んでいる活動内容の説明をし「クラシノソコアゲ応援団」をアピールした。その後、東日本大震災復興支援として、（岩手・宮城・福島の物産品を賞品）大抽選会を行った。さらに、労働相談・生活相談ブースも設け、多くの家族連れが訪れた。



毎月第1金曜日は徳島若者交流の日～とくしま遊ばん Day！

11月15日(日)は家族の日

11月8日(日)～21日(土)は家族の週間

毎週水曜日はノー残業デー